

2023年5月26日
株式会社三菱UFJ銀行

株式会社レポインターナショナルと「グリーンローン」を成約

株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員 はんざわ じゅんいち 半沢 淳一）は、株式会社レポインターナショナル（代表取締役社長 こしかわ てつや 越川 哲也）との間で、バイオディーゼル燃料およびバイオジェット燃料製造工場に係る設備資金を資金使途とした「グリーンローン」によるシンジケーション方式タームローン契約（以下「本ローン」）を締結いたしました。尚、本ローンはバイオジェット燃料製造工場への国内初の「グリーンローン」案件となります。

本資金使途における設備資金は、株式会社格付投資情報センター（R&I）より、十分な環境改善効果が見込まれ、且つ、環境面・社会面における潜在的にネガティブな影響への配慮がなされているプロジェクトとしての確認がなされ、グリーンローン原則が定める資金使途・プロジェクトの評価と選定プロセス・調達資金の管理・レポートニング・借入人の環境活動の第三者評価も取得しています。

株式会社レポインターナショナルは、1995年の創業以来、廃棄物を原料とするバイオ燃料化技術の研究・開発を手掛ける中、開発技術を実証し事業化を図るため、自社にて原料引取りの体制も構築し、廃食用油を主としたリサイクル事業を通じ、国内におけるバイオ燃料のリーディングカンパニーとして、バイオ燃料市場の拡大、日本国内でのバイオ燃料の認知拡大および利用促進に向け事業を拡大しております。本設備投資を契機にカーボンニュートラルな社会の実現に向け、更なる原料引取体制の強化、生産能力の拡大、廃食用油以外の原料研究開発を進めていきます。

【本ローンの概要】

契約締結日	2023年5月26日
アレンジャー	株式会社三菱UFJ銀行
コ・アレンジャー	京都信用金庫
組成金額	22.23億円
資金使途	バイオディーゼル燃料及びバイオジェット燃料製造工場に係る設備資金

<プロジェクト詳細>

適格プロジェクト	グリーンローン原則上の分類
バイオディーゼル燃料（BDF）、バイオジェット燃料（SAF）等の製造プラント建設資金	高環境効率・環境適応商品、環境配慮生産技術・プロセス

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループは、「MUFG Way」の中で「世界が進むチカラになる。」を存在意義（パーパス）と定め、持続可能な環境・社会の実現に向けて、お客さまをはじめとする全てのステークホルダーの課題解決のための取り組みを進めています。引き続き、お客さまの ESG の取り組みを支援し持続的な成長を後押しすることで、環境・社会課題の解決に貢献してまいります。

以 上